クラウドコンピューティングのサービス品質モデルと課題

シナリオ

クラウドのサービス品質問題 クラウドのサービス品質(QoS)モデル

まとめに代えて: 研究課題

青山 幹雄 南山大学 情報理工学部 ソフトウェア工学科 mikio.aoyama@nifty.com http://www.nise.org/

We are NISE: Network Information and Software Engineering ウィンターワークショップ2010・イン・倉敷 2010年 1月21-22日

クラウドのサービス品質問題問題 事例

♥サービスの一時中断

- **Amazon EC2**
 - 炒2009年12月9日: 落雷による停電によりバージニア州のセンター がサービス停止
- **d** Google
 - **炒2009年2月24日:Gmailサービス2.5時間停止**
 - 炒2009年5月14日:1時間サービス応答遅延:14%のユーザに影響
 - 炒2009年9月1日:Gmailサービス:100分停止(インタフェース)
- Salesforce.com(CRM)
 - 炒2009年1月6日: 38分停止: 1.77億トランザクションに影響
- ☞サービス停止(事業停止)
- マセキュリティ

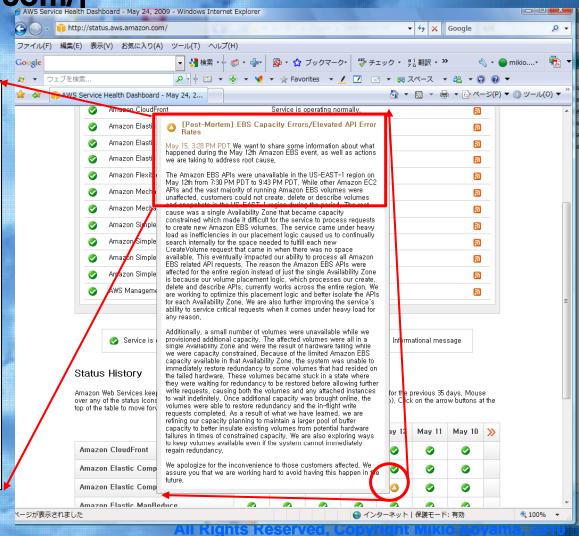
クラウドのサービス品質問題 ダッシュボード

☞ Amazon EC2の障害例[2009年5月15日]

Amazon Service Health Dashboard [http://status.aws.amazon.com/]

[Post-Mortem] EBS Capacity Errors/Elevated API Error Rates May 15, 3:28 PM PDT We want to share some information about what happened during the May 12th Amazon EBS event, as well as actions we are taking to address root cause.

The Amazon EBS APIs were unavailable in the US-EAST-1 region on May 12th from 7:30 PM PDT to 9:43 PM PDT.



クラウドのサービス品質問題 SLA

☞ laaS/HaaSのSLA

- ⊌ 例: Amazonの可用性(信頼性)
 - **炒プロセッサ: EC2のSLA(可用性)=99.95% [2008年10月23日以降]**
 - **♥ストレージ: S3のSLA=99.9%[2007年10月1日以降]**
 - ♥システム(EC2 & S3)のSLA=99.95*99.9=99.8%
 - ♥実際にはLoad Balancer, DBなどのSLAも考慮する必要がある
- ●国内のクラウドサービス
 - 炒SLAは非公開(ユーザ個別対応)

SaaSOSLA

- ⊌ 例: Salesforce.comの可用性(信頼性)と性能
 - 炒可用性(信頼性)=99.9%
 - ♥トランザクション処理時間: 300 msec

データセンタ

S

Α

クラウドセンタ

クラウドサービス

出典: Amazon EC2 Service Level Agreement, http://aws.amazon.com/ec2-sla/.
Amazon S3 Service Level Agreement, http://aws.amazon.com/s3-sla/.

クラウドのサービス品質(QoS)モデル 品質問題の背後にあるアーキテクチャ特性

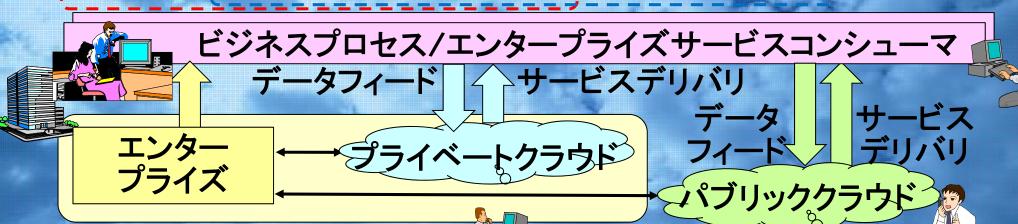
- ☞ 品質特性=クラウドの特性×サービス提供/利用モデル
- ☞クラウドの特性
 - プラットフォーム性/階層性:ハードウェアからアプリケーションまで
 歩SaaS(Software), PaaS(Platform), laaS(Infrastructure)
 - 直接結合性/即時性: プロバイダがコンシューマのビジネスに直結炒オンデマンド, サービス提供の継続性

 - ₫ マルチテナント/カスタマイズ性
 - **炒単一コードベース(Salesforce.com, Google Gmail)**
 - ♥メタデータによるカスタマイズ
 - ♥セキュリティ
 - 処理モデル: 非ACIDトランザクションモデル, インタフェースモデル

クラウドのサービス品質(QoS)モデル クラウドのサービス提供/利用モデル(ユースケース)

プコンシューマサービス

- (パブリック/プライベート)クラウド⇒(パブリック/プライベート)コンシューマ
- ♥クラウドとエンタープライズが連係したコンシューマサービス
 - **ⅆ エンタープライズ⇒(プライベート/パブリック)クラウド⇒コンシューマ**
- **☞インタークラウド/インターエンタープライズ**
 - ∅ クラウド⇒エンタープライズ⇒クラウド⇒エンタープライズ



パブリックサービスコンシューマ

クラウドのサービス品質(QoS)モデル サービス品質モデル

プサービス提供/利用モデル(ユースケース)⇒品質モデルの拡張

 $QoS_s = QoS_t \times QoS_c \times QoS_d$ QoS_t :データフィードQoS, QoS_c :クラウドQoS, QoS_d :サービスデリバリQoS

データフィードQoS_f サービスデリバリQoS_d クラウドサービスQoS_e

品質特性	エンタープライズ	プライベート	パブリック
QoS _f , QoS _d	不変	不変~低下	低下(大)
QoS _c	不変	向上(小)	向上(大)
コスト	不変	削減(小)	削減(大)
エラスティシティ	小	中	大
カスタマイズ性	大(コスト大)	中(コスト中)	小(コスト小)
セキュリティリスク	?	中?	?

まとめに代えて 研究課題

- ☞オンプレミスとクラウド/複数クラウドの統合モデルの構築
- ♥クラウド統合アーキテクチャの構築
- ☞ビジネス/サービス品質のモデルとメトリクス
- **☞ビジネス/サービス品質の管理モデル、管理技術、管理システムの設計方法**
- ☞ビジネス/サービス品質の測定と評価の方法
- ☞ビジネス/サービス品質の改善方法
- **☞実システムへの技術の応用や開発, 運用の経験の収集, データの収集と分析**

*参考文献

近藤 洋介ほか、ビジネスプロセスによるSaaSインテグレーションの提案と評価、Mar. 2010(発表予定)

S. Bandari ほか, SaaS/クラウドサービス間のメッセージ連携方法の提案と評価, Mar. 2010(発表予定)

参考資料: 関連国際会議/論文誌

- FIEEE ICWS(Int'l Conf. on Web Services)
- **☞ IEEE SCC(Service Computing Conference)**
- **☞IEEE CLOUD (Cloud Computing)**
- **☞ICSOC(Int'l Conf. on Service Computing)**

- **☞ IEEE TCS(Trans. on Service Computing)**
- JWSR(Journal on Web Service Research)